

3 本時の学習

(1) ねらい

友達の気持ちを考えることの大切さに気付き、仲よく助け合っていこうとする心情を育てる。

(2) 展開

過程	学習活動	主な発問と予想される反応	指導上の留意点 ☆評価		
導入	1 生活の中での友達との関わりについて思い起こす。	○友達にしてもらってうれしかったことはありますか。 ・いっしょに遊ぼうと言ってくれた。 ・勉強を教えてくれた。 ・けがをしたとき、保健室に連れて行ってくれた。	○これまでの生活を振り返り、イメージマップを使ってねらいとする価値に関わる意識がもてるようにする。		
ともだちともっとなかよくなるひみつをみつけよう。					
展開	2 教材「二わのことり」を読んでみそさざいややまがらの気持ちについて話し合う。 (1) 迷っているみそさざいの気持ちを考える。 (2) 誕生祝いをしているみそさざいとやまがらの気持ちを考える。	○みそさざいは、どうしてどちらに行こうか迷ったのでしょうか。 ・うぐいすのところ ・明るくてきれい。 ・音楽会の練習がある。 ・みんなが行ったから。 ・ごちそうがたくさんあるし、友達もいっぱいいる。 ・やまがらのところ ・大切な誕生日だから。 ・先に約束した。 ・行ってあげなくてはかわいそう。 ○みそさざいは、うぐいすの家でどんなことを考えていたのでしょうか。 ・やまがらはどうしているだろう。 ・誕生日なのに、ひとりぼっちでかわいそう。 ・悪いことをしてしまったな。 ◎うれしそうにしているやまがらを見て、みそさざいはどんなことを思ったでしょう。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> みそさざい ・おそくなつてごめんね。 ・二人でお誕生会をしよう。 ・来てよかったよ。 ・喜んでくれてよかった。 </td> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> やまがら ・来てくれてありがとう。 ・うれしいよ。 ・待っててよかったよ。 ・これからも仲よくしよう。 </td> </tr> </table>	みそさざい ・おそくなつてごめんね。 ・二人でお誕生会をしよう。 ・来てよかったよ。 ・喜んでくれてよかった。	やまがら ・来てくれてありがとう。 ・うれしいよ。 ・待っててよかったよ。 ・これからも仲よくしよう。	○やまがらの家とうぐいすの家との対照的な雰囲気気付かせる。 ○みそさざいの気持ちに共感できるようにする。 ○心情スケールにネームカードを貼り、自分の気持ちを可視化する。 ○楽しくないみそさざいの様子に着目して考えさせる。 ○役割演技を行い、友達の気持ちを考えて行動することのよさを実感できるようにする。 ○相手の喜びが自分の喜びになることを感じとらせる。 ☆ア
みそさざい ・おそくなつてごめんね。 ・二人でお誕生会をしよう。 ・来てよかったよ。 ・喜んでくれてよかった。	やまがら ・来てくれてありがとう。 ・うれしいよ。 ・待っててよかったよ。 ・これからも仲よくしよう。				
	3 もっと仲よくなるひみつについて考える。	○もっと仲よくなるひみつを発表しよう。 ・友達のことを考える。 ・困っていたら助ける。 ・だれとでも仲よくする。	○めあてに返り個々の思いを表出し、イメージマップに書き加えることにより、全体で共有する。 ☆イ		
終末	4 学習を振り返り、道徳ノートに書く。	○思ったことや考えたこと、感じたことを道徳ノートに書きましょう。 ・これから、もっと仲よくしていきたい。 ・友達のことを考えて助け合いたい。	○本時の学習を振り返り、友達と仲よく助け合っていこうとする意欲を高める。 ☆イ		

(3) 評価

☆ア 友達の気持ちを考えて行動することのよさについて考えたか。

☆イ 友達と仲良く、助け合おうとする意欲が高まったか。

(発言)

(発言・道徳ノート)